

みみの記念日 3月3日耳の日 6月6日補聴器の日 9月9日人工内耳の日 9月23日手話言語の国際デー

日曜教室 2テーマ

「みみよりなお知らせ」も令和5年のしめくくりの月にふさわしい日曜教室から2テーマを一挙に掲載することにしました。

1つは、「10年ぶり甲子園勝利」佐賀新聞のカメラマンと記者に（11月19日総合福祉センター）もう1つは、下火になりつつ、また広がっている「感染症と健康」中富記念くすり博物館の学芸員に（11月18日サポートセンター）語ってもらいました。

令和3年に佐賀北高校野球部監督で、2000年に全国制覇を成し遂げられた百崎敏克先生から「私の高校野球」を話していただきました。甲子園での勝利は、佐賀学園、唐津商業、有田工業が1勝を挙げましたが、その後は初戦敗退と勝ち星に恵まれませんでした。今年は、10年ぶりに鳥栖工業が1勝を挙げました。講師は、佐賀新聞16年目のカメラマン米倉さんと記者1年目の北川さん。高校野球の聖地甲子園にまつわる興味深いお話を「日曜教室 ダイジェスト」にしたものです。

米倉カメラマンは、夏9回、春1回の甲子園を取材し、今夏の大会で10回目です。しかし、なぜか本県勢の勝利に立ち会ったのは、2011年の唐津商業と2013年の有田工業が、それぞれ初戦を突破した2回だけです。社内では、勝運を持たない記者、つまり「引きが弱い人」と言われているそうです。

10年ぶり1勝の瞬間

それでは、10年ぶりに1勝を挙げた瞬間の様子は、



鳥栖工業－富山商業 延長12回裏タイブレーク

公立高校同士の戦いとなった。第1試合で朝早く、高校野球ファン始め観客も少なかったが、第2試合が日大三高（西東京）対社高校（兵庫）のカードで、徐々に観客も増えてきた。試合は、3回に1点を入れて追いつき、そのままタイブレークの延長戦にもつれ込み、12回裏6番林の犠打が富山商業の失策を誘い、松延(晶)が2塁から一挙にホームに生還。2013年以来の甲子園勝利をもたらした。バス18台でつめかけた鳥栖工業の生徒、保護者2000人が、アルプススタンドで大きな歓声を上げた。そのときの様子を米倉カメラマンは松延(晶)の生還写真、北川記者の松延兄弟の夢はまだまだ続くのコメントが紙面を飾った。



【写真は佐賀新聞紙面から転載】

その後、野球ファンの出席者と

1問1答で盛り上がった。

Q：写真専門で何年になりますか。

米倉：2009年から16年。

Q：写真撮影の様態を教えてください。

米倉：テレビと違って助手はいない。1人でやっている。1試合で連射を含めて2000コマ撮っている。試合後の整理のため、マークをつけたり、スコアボードの表示を挟んだりしている。

Q：記者とカメラマンは、写真が先か記事が先か。

米倉：状況に応じて紙面に反映されている。



Q：使用されている超望遠のカメラの値段は

米倉：軽自動車1台(約200万円)、会社所有。

Q：球場のどこで写真を撮っているのか。

米倉：ネット裏、1塁側、3塁側、バックスクリーン(センターの後ろ)の4か所が指定されている。投手や打者の左右の利き腕の状況や進塁の様子によりインニングの終了時期に移動している。

Q：来年の甲子園出場校、注目校はどこか。

北川：唐津商業と有田工業に注目している。



ろう者向け日曜教室 11月18日(土)サポートセンター

感染症と健康 中富記念くすり博物館 前田ゆい学芸員

I. 感染症（新型コロナウイルス、インフルエンザ、ノロウイルス、水ぼうそう、はしか等）

①病原微生物

細菌
ウイルス



感染

①が体内に入り、
体内で増える



発症

①が体内で増えた
ことにより異常が
生じる

ただし、
病原微生物が体内
にあっても発症し
ないことがある。

II. 感染経路

空気感染：①を吸い込む
接触感染：①に触れる
(皮膚、粘膜)

飛沫感染
咳、くしゃみにより吐き出さ
れた①を吸い込む、触れる

経口感染
①を含む食物を摂取する

III. 感染症にならないために

【うがい】

口腔内、のどの粘膜に付着した細菌や
ウイルスなどを洗い流す。



【手洗い】

手に付着した細菌やウイルスなどを
洗い流す。



病原微生物を排除することで、感染症は
予防できる。

微生物は、肉眼で見ることができない。
顕微鏡の進歩により原因が究明された。



<講師のうがい、手洗いの経験談>

日ごろ、まめにうがい・手洗い、花粉症対策
マスクを着用している成果です。

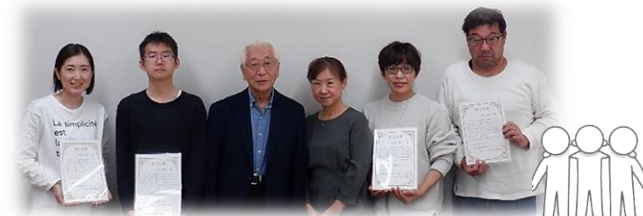


要約筆記者養成講座 11月25日

座学は2会場をオンラインで結び合同で開催した初の試みでした。
佐賀会場8名、唐津会場2名が修了しました。

企業等職員対象手話講習会 11月25日

全5回の手話講習会。佐賀地方气象台、中部広域連合、佐賀広域
消防局から参加。10月14日からの1か月程の間に自宅学習され、
上達が著しかった。



編集後記：バルーンの華やかな写真で
センターが明るくなっています。



お知らせ

12月17日バルーンフェスタ写真コンクール表彰式
1月13日福祉施設職員等手話講習会 開講式

巡回聴こえの相談 (10:00~15:00)

- ・1月30日(火) 久保田公民館2階中会議室
- ・2月20日(火) 太良町しおさい館

佐賀県聴覚障害者サポートセンター

〒840-0826 佐賀市白山二丁目1-12 (佐賀商エビル4階)
TEL: 0952-40-7700 FAX: 0952-40-7705
メールアドレス: info@saga-mimisapo.jp
ホームページアドレス: http://saga-mimisapo.jp/

<開館時間>

9:30 ~ 18:00

<閉館日>

毎週月曜日、祝日、年末年始